

車線切替の前に関係機関と連携

～丸子藁科トンネル防災訓練を実施～

- ◆ 日時 : 平成30年7月17日 (火) 13:30～15:00
 - ◆ 場所 : 静岡市葵区牧ヶ谷地先 (丸子藁科トンネルⅡ期線工事現場)
 - ◆ 参加者 : 静岡国道事務所21名、消防27名 (警防課・葵消防署・駿河消防署)
警察2名 (中央警察署)、静岡県レッカー事業協同組合3名
- 合計 53名



消防による救助・搬送の様子



火勢を抑制するために水噴霧装置による放水の様子



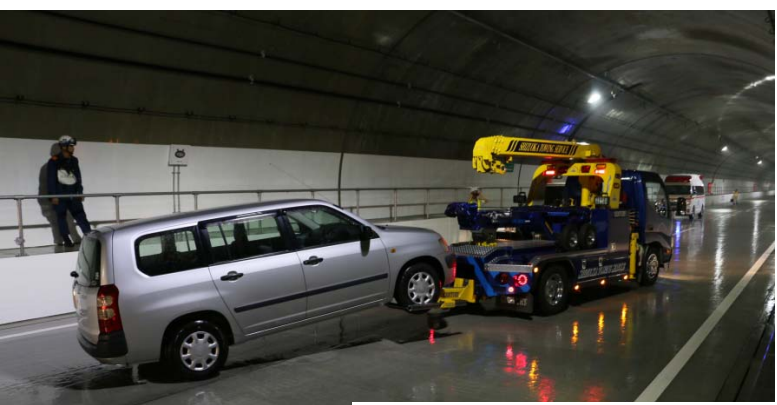
消防による消火活動の様子



維持業者による損傷箇所の確認・応急復旧の様子



警察による現場検証の様子



レッカー組合による牽引の様子

操作訓練の概要

■ 訓練目的

トンネル内で自動車事故及び車両火災が発生した際の対応について、関係機関（道路管理者・消防・警察・レッカー）が連携して円滑な処理手順を確認するため、合同で訓練を実施

■ 訓練内容

初動、規制、人命救助、消火、交通解放訓練

■ 使用車両

- (国) 事故車両2台、パトロールカー、作業車
- (消) 指揮車、救急車、救助工作車
ポンプ車2台、プロア車
- (警) パトカー
- (レ) レッカー車、事故車両